

案

平成 30 年度

学校教育の重点



京都府教育委員会

＜京都の未来を創造する人づくりに向けた教育の推進＞

【重点目標1】 質の高い学力をはぐくむ

(1) 基礎・基本の定着 (2) 活用する力の育成 (3) 学習意欲の向上

- ①「全国学力・学習状況調査」、「京都府学力診断テスト」及び「府立高校実力テスト」などを活用した一人一人の学力状況に応じた指導の充実及び授業改善
- ②「中1振り返り集中学習（ふりスタ）」などを活用した基礎・基本の徹底や知識・技能を活用し、子どもが主体的・対話的に学ぶことを通して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の資質や能力の育成
- ③「算数・数学ナビつ～る」、「京都府立図書館学校支援セット」などの学習支援教材の活用及び府立図書館の「学校支援セット貸出」や「来館型調べ学習」などを活用した探究型学習の推進
- ④家庭と連携した、学習習慣の定着に向けた取組の充実
- ⑤各教科等の特質に応じた言語活動の充実
- ⑥研究者や社会人の専門性を活かした授業の実施
- ⑦ICTを活用した学習指導の充実

●中学校「読む力を伸ばす英文教材集」

平成25年3月



●保護者のみなさんとともに（小・中学校版）

平成27年12月

●学校改善支援プラン－質の高い学力を求めて－

平成30年3月

【重点目標2】 人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ

(4) 人を思いやり、尊重する心の育成 (5) 豊かな感性、情緒の育成

(6) 読書活動を通じた創造力、表現力の育成

(7) 京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心と技の育成

- ①道徳の教科化を踏まえた道徳教育の推進体制の充実及び全体計画や年間指導計画、指導方法の工夫改善
 - ②「京の子ども 明日へのとびら」をはじめとした効果的な資料の活用や、体験活動を活かした多様な指導による心の教育の充実
 - ③「京都府子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」を踏まえ、家庭、地域社会、学校等が一体となり、社会総がかりで取り組む読書活動の具体化
 - ④「KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業」「高校生伝統文化事業」などの事業を活用した京都の伝統文化、芸術文化活動の充実
- 京の子ども 明日へのとびら 平成19年4月～30年4月
●社会総がかりではぐくもう京の子ども読書活動 平成27年3月
(京都府子どもの読書活動推進計画第三次推進計画)
●道徳教育の進め方 京都式ハンドブック（改訂版） 平成30年3月



【重点目標3】 たくましく健やかな身体をはぐくむ

(8) 体力の向上 (9) 健やかな身体の育成 (10) 食育の推進

- ①体力・運動能力の課題解決に向けた「体力向上推進プロジェクト」の取組推進と小学校等における「運動遊びガイドブック」や「京の子ども元気なからだスタンダード」等の活用推進
- ②「運動部活動指導ハンドブック」を活用した運動部活動の充実と指導方法の工夫改善
- ③薬物乱用防止教育をはじめ、多様化・深刻化する健康課題に対応する組織体制及び取組の充実
- ④食に関する指導計画に基づく教科横断的な指導の充実及び学校給食を通じた地域の食文化等の理解を図る取組の推進

●京の子ども元気なからだスタンダードPLUS'

平成25年3月

●まゆまろ体操DVD 平成29年3月

●運動部活動指導ハンドブック

平成25年8月



●間連教科等における食に関する指導

平成25年3月

●食育のパワーアップを図ろう

平成29年3月

～生きる力を身につける食育の実践に向けて～

平成29年3月

●学校等における食物アレルギー対応の手引

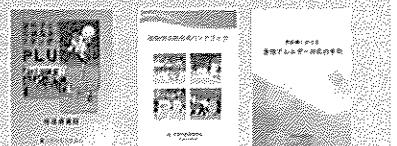
平成30年3月

●平成29年度「体力・運動能力向上指定校」報告書

平成29年3月

●運動遊びガイドブック

平成29年3月



「京都府教育振興プラン」の10の重点目標

【取り組むべき】

【重点目標4】 一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばす

- (11) 魅力ある学校づくり (12) 人権教育の推進 (13) 特別支援教育の推進
(14) 幼児教育の推進 (15) キャリア教育の推進 (16) スポーツの推進

- ①地域の自然や人材、組織、機関等を活かした教育活動の推進
②へき地校・小規模校及び複式形態の特性を活かした教育活動の推進
③「部落差別の解消の推進に関する法律」等差別のない社会の実現をめざした法律を踏まえ、インターネット社会の中で多様化・複雑化する人権問題の解決に向けた人権教育の推進と教職員等の認識深化及び実践力・指導力向上を図る人権研修の充実
④共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のために特別支援教育を推進し、障害により教育上特別の支援を必要とする全ての児童等を支援
⑤体験入学等を活用するなど、幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続のためのカリキュラムの充実
⑥キャリア教育の視点を明確にした教育活動の推進
⑦ジュニア選手の発掘・育成を核としたトップアスリートの育成と支援体制の充実による競技力の向上

●ユニーク・サルテザイフ授業 ～発達障害のある子どもを含めて、どの子にもわかりやすい授業～	平成25年1月	
●～「つながる」京都府の特別支援教育～ 生涯にわたる一貫した支援を進めるために	平成25年3月	
●～京都府の特別支援教育～ みんなの笑顔で生き生きと学べる学校つくりをめざして	平成26年3月	
●「各教科等を合わせた指導」ガイドブック 子どもたちの笑顔が輝く授業をめざして	平成26年3月	
●京都府スポーツ推進計画	平成26年3月	
●京都府の特別支援教育	平成30年1月	
●特別支援学級の授業つくりガイド	平成28年3月	
●たくましく成長する子どもたち（京都府の特別支援教育 第40集）	平成29年3月	
●人権学習資料集（小学校編ⅠⅡⅢⅣ・中学校編ⅠⅡ・高等学校編）	平成18年3月 ～同30年3月	
●人権学習実践事例集（小学校編・中学校編・高等学校編）	平成24年3月 ～同26年3月	
●教職員人権研修ハンドブック	平成27年3月	
●人権教育を推進するために 平成30年度版	平成30年3月	

【重点目標5】 社会の変化に対応し、よりよい社会の構築に貢献できる力はぐくむ

- (17) 規範意識やコミュニケーション能力などを高める教育の推進
(18) 公共の精神や社会参画の意識をはぐくむ教育の推進
(19) 現代的課題に対する関心を高め、理解を深める教育の推進
(20) グローバル化に対応できる人材の育成

- ①学級活動・HR活動や道徳科・道徳の時間での指導、非行防止教室の活用及び家庭との連携などによる規範意識の醸成
②「法やルールに関する教育」の推進により、法をはじめ、実生活の中でのルールやきまりについて自ら考え、理解し、行動（ふるまい）に移す能力の育成
③ボランティア活動や地域に根ざした活動などを通じた社会に貢献する心やリーダーシップの育成
④国や社会の問題を自分の問題として捉え、主権者として自ら判断し行動できる資質や能力の育成
⑤校種間の連携や家庭、地域社会、関係諸機関との連携による環境教育の推進
⑥コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用する能力の育成及び情報に関するルール・マナーの徹底
⑦交流体験などによる異文化を理解・尊重する資質や能力の育成
⑧京都にある最先端の資源（人的・物的）を活用した将来のスペシャリストの積極的な育成

●「法やルールに関する教育」ハンドブック	平成27年3月	
●「法やルールに関する教育」実践事例集	平成28年3月	
●家庭で話そう！スマホ・ケータイの利用について	平成30年3月	
●結ネットKYOTO情報提供リーフレット	平成30年2月	
●高等学校等における主権者教育指導の手引（改訂版）	平成29年3月	
●情報モラル教育指導資料	平成29年3月	

目標と40の主要な施策の方向性

べき重点項目一

＜京都の力を活かして一人一人の学びを支える教育環境づくり＞

【重点目標6】安心・安全で充実した教育の環境を整備する

- (21) 学校危機管理・安全対策の充実 (22) いじめや暴力行為の防止対策の充実
(23) 不登校の子どもへのきめ細かな支援の充実 (24) 経済的に困難な環境にある子どもへの支援の充実
(25) 学校施設整備の充実

- ①「いのちを守る『知恵』をはぐくむために～学校における安全教育の手引き～ 東日本大震災の教訓を踏まえて」を活用した安全教育の計画的な実施
②危機対応能力（自ら判断し、自ら行動する力）の育成
③いじめ・暴力行為・不登校の未然防止や早期発見・早期対応
④「スクールサポートー」との積極的な連携や生徒指導体制の充実
⑤「スクールカウンセラー」、「心の居場所サポートー」などと連携した教育相談の充実
⑥就・修学等を支援するための援護制度の周知・徹底や「まなび・生活アドバイザー」と連携した支援の充実
⑦ユニバーサルデザインの考え方を踏まえた、安心・安全に学習できる教育環境づくりの推進

- いじめの防止等のために 教職員用ハンドブック 平成27年3月
●いのちを守る『知恵』をはぐくむために～学校における安全教育の 手引き～東日本大震災の教訓を踏まえて～原子力防災編～ 平成27年4月
●自転車セーフティーカイダンス～自転車交通安全教育指導実践資料～ 平成28年2月
●就・修学及び進学・就職を支援するための援護制度一覧 平成30年3月
●子どものまなび・生活を支える 平成29年5月

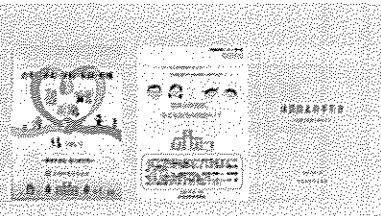


【重点目標7】学校の教育力の向上を図る

- (26) 質の高い教育環境の充実 (27) きめ細かな指導体制の充実
(28) 教職員が子どもに向き合える環境づくり (29) 教職員の資質・能力の向上
(30) 校種間連携の充実 (31) 家庭や地域社会とつながり、信頼される学校づくり

- ①学校図書館の教育的機能の充実と積極的な活用
②「子どものための京都式少人数教育」や弾力的な講座編成を活かした、児童生徒一人一人に応じたきめ細かな学習指導方法の工夫改善
③教職員相互の連携・協働を進める方法の工夫や業務改善による、教職員が自らの資質・能力の向上に取り組める環境づくり
④体罰の根絶に向けた教職員の意識改革と部活動等における指導方法の改善
⑤児童生徒の実態把握と分析を進め、課題の解決に向けた校内研修の充実
⑥体験入学や交流活動など、校種を超えた取組の推進
⑦学校から家庭や地域社会への積極的な情報発信及び学校関係者評価の充実
⑧保護者や地域住民の参画による学校運営の充実に向けた取組の推進

- 大切にしたい！！ 子どもと向き合う時間 平成25年5月
(学校業務改善リーフレット 第3号)
●ともに歩む 学校・家庭・地域 教職員のためのスタートガイド 平成24年5月
●ともに歩む 結(ゆい) ～ゆるやかに・いつまでも～ 平成24年5月
●体罰防止の手引き 平成25年4月
●学校図書館機能充実ガイドライン (改訂版) 平成27年1月



【重点目標8】すべての教育の出発点である家庭教育を支援する

(32) 学習機会の充実 (33) サポート体制の充実 (34) ネットワークづくり

- ①子どもの生活習慣の確立や豊かな心の育成のための保護者支援や学習活動への協力
- ②保護者を支援するための子育てに関わる家庭教育資料の作成・活用
- ③児童虐待の早期発見・早期対応のための校内相談体制の整備、関係機関との連携強化及び防止のための啓発の推進
- ④薬物乱用防止やネットトラブル等に関する学習資料を活用した保護者等の研修の実施及び保護者同士のネットワークづくり推進のための支援

- 親の学び、一人で悩まないで
(就学前版・小学校低学年版、中学年版、高学年版)
- 児童虐待を防止するために
- 青少年を取り巻くインターネット等のトラブルについて
- P.T.A活動をすすめるために
～学校・家庭・地域社会の架け橋～(平成30年度版)

平成30年3月

平成27年3月

平成29年11月

平成30年3月



【重点目標9】地域社会の力を活かして子どもをはぐくむ環境をつくる

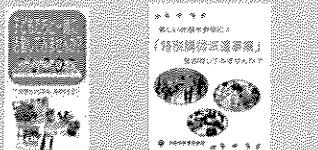
(35) 子どもの活動の場の充実 (36) 学校を支援する活動の充実
(37) 子どもの健全育成のための環境づくり

- ①地域の教育力を活かした体験活動や学習活動を、障害のある子どもと障害のない子どもが共に行う、子どもの居場所づくりを支援
- ②府民の多様な生涯学習の成果を発揮できる機会の提供や地域学校協働活動など、地域の教育力の向上に向けた取組への協力
- ③子どもの読書に対する興味や関心を高めるための図書館ボランティアや地域の読書ボランティア、府内の市町村立図書館等との連携協力
- ④子どもの健全育成に向けた学校・家庭・地域社会・関係諸機関のネットワークの充実
- ⑤地域全体で子どもをはぐくむ取組の推進に向けての支援

- 子どもたちと一緒に活動してみませんか？
- 特別講師派遣事業を活用してみませんか？

平成27年4月

平成29年3月



【重点目標10】生涯学習社会の実現に向けて学習環境を充実させる

(38) 生涯学習環境の充実 (39) 生涯スポーツ環境の充実
(40) 生涯学習施設などを活用した学習活動の充実

- ①京都の利点を活かした歴史や文化を学ぶ取組の推進
- ②ライフステージやライフスタイルに応じた運動・スポーツ実践を学ぶ機会の充実
- ③地域コミュニティの活性化に向けた地域のスポーツ組織・団体と学校との連携推進
- ④子どもたちや府民の体験活動・学習活動を充実させるための府立図書館、少年自然の家、郷土資料館及び市町（組合）立の社会教育、生涯学習関連施設等との積極的な連携強化

- かがやく大自然 るり渓へ行こう！
体験活動プログラム集
- 防災キャンプニュース

平成26年1月

平成30年3月

